

高機能型農業水利施設支援対策事業（継続）

【93（104）百万円】

対策のポイント

詳しい水利用や施設情報を地域に提供できる機能を水管理システムに付加し、効率的な水管理や営農の推進を図ります。

（水利用や施設情報）

国営土地改良事業等により造成されたダム、頭首工、ポンプ場等の農業水利施設における水の利用状況や施設の運転状態などをいいます。

（水管理システム）

管理所等において、広域に設置された農業水利施設の水利用や施設情報の監視、施設の操作を行うための集中管理システムです。

政策目標

農地、農業用水等の整備・保全

－農地、農業用水等の整備・保全を達成するための土地改良事業を後押し－

<内容>

効率的な農業水利施設の運用に必要な水利用・施設情報の収集及び農業者等へ提供を行う水管理支援システムの整備・普及を図るための調査等を行います。具体的には、

（1）水管理支援システムの開発・導入

実用化されつつあるweb技術等を活用し、地域における水利用等の特徴に即した水管理支援システムの開発・導入、検証に係る調査を行い、当該システムの普及を図ります。

（2）水管理支援システムの導入・運用に必要な専門技術者の育成

地域の特徴に即した水管理支援システムの導入・運用が図れるよう、土地改良区等の施設管理者を対象に専門技術者の育成を図ります。

<事業実施主体等>

- | | |
|-----------|---------------|
| 1. 事業実施主体 | 民間団体 |
| 2. 補助率 | 定額 |
| 3. 事業実施期間 | 平成18年度～平成22年度 |

【担当】農村振興局設計課施工企画調整室

吉田・竹内 （03）3502－6094（直）